

平成27年度決算の概要

高知医療センター

(注) 計数を億円、百万円などの単位で処理している関係で不突合の場合がある

～ 収益的収支(3条収支)の状況 ～

【収益的収入】

款 項 目 節	H26決算①	H27決算②	27決算-26決算 ②-①
1 高知医療センター事業収益	22,347,547	22,132,970	▲ 214,577
1 医業収益	17,731,951	18,039,317	307,366
1 入院収益	14,110,696	14,230,183	119,487
診療単価	75,153円	76,352円	1,199円
1日当たり患者数	514人	509人	-5人
2 外来収益	2,953,199	3,142,920	189,721
診療単価	14,322円	15,420円	1,098円
1日当たり患者数	845人	839人	-6人
3 その他医業収益	668,056	666,214	▲ 1,842
2 医業外収益	4,561,322	4,012,763	▲ 548,559
1 受取利息配当金	15,504	17,108	1,604
2 補助金	313,845	315,345	1,500
3 構成団体負担金	2,992,129	2,364,161	▲ 627,968
4 長期前受金戻入	929,698	951,602	21,904
5 その他医業外収益	310,146	364,547	54,401
3 特別利益	54,274	80,890	26,616

【収益的支出】

款 項 目 節	H26決算①	H27決算②	27決算-26決算 ②-①
1 高知医療センター事業費用	23,214,823	22,191,656	▲ 1,023,167
1 医業費用	19,556,182	20,550,013	993,831
1 給与費	8,934,318	9,482,150	547,832
うち 退職給与引当金		500,383	500,383
うち 賞与等引当金	458,480	470,096	11,616
その他引当金以外	8,475,838	8,511,671	35,833
対医業収益比率	50.4%	52.6%	2.2%
2 材料費	5,230,544	5,556,349	325,805
対医業収益比率	29.5%	30.8%	1.3%
薬品費	2,720,272	3,033,452	313,180
対医業収益比率	15.3%	16.8%	1.5%
診療材料費	2,510,272	2,522,897	12,625
対医業収益比率	14.2%	14.0%	▲ 0.2%
3 経費	3,370,325	3,390,540	20,215
対医業収益比率	19.0%	18.8%	▲ 0.2%
4 減価償却費	1,945,622	2,033,491	87,869
5 資産減耗費	21,087	28,085	6,998
6 研究研修費	54,286	59,398	5,112
2 医業外費用	1,440,145	1,429,415	▲ 10,730
1 支払利息及企業債取扱諸費	513,067	486,914	▲ 26,153
2 長期前払消費税償却	73,868	72,423	▲ 1,445
3 議会費	1,168	1,311	143
4 監査委員費	112	113	1
5 企業団管理費	5,510	6,403	893
6 消費税及び地方消費税			0
7 雑損失	846,420	862,251	15,831
うち 控除対象外消費税額(4条)	101,370	105,065	3,695
3 特別損失	2,218,496	212,228	▲ 2,006,268
うち 引当金	2,092,681		▲ 2,092,681
4 予備費			0

【総計】

	H26決算①	H27決算②	27決算-26決算 ②-①
純 損 益	▲ 867,276	▲ 58,686	808,590
経常収支	1,296,946	72,652	▲ 1,224,294
資金収支	▲ 958,348	344,978	1,303,326

構成団体負担金の減少(627,968千円)の主な要因について

県・市による退職給与負担金575百万円(H26)が平成26年度に終了したため

薬品費の増加(313,180千円)の主な要因及び対策について

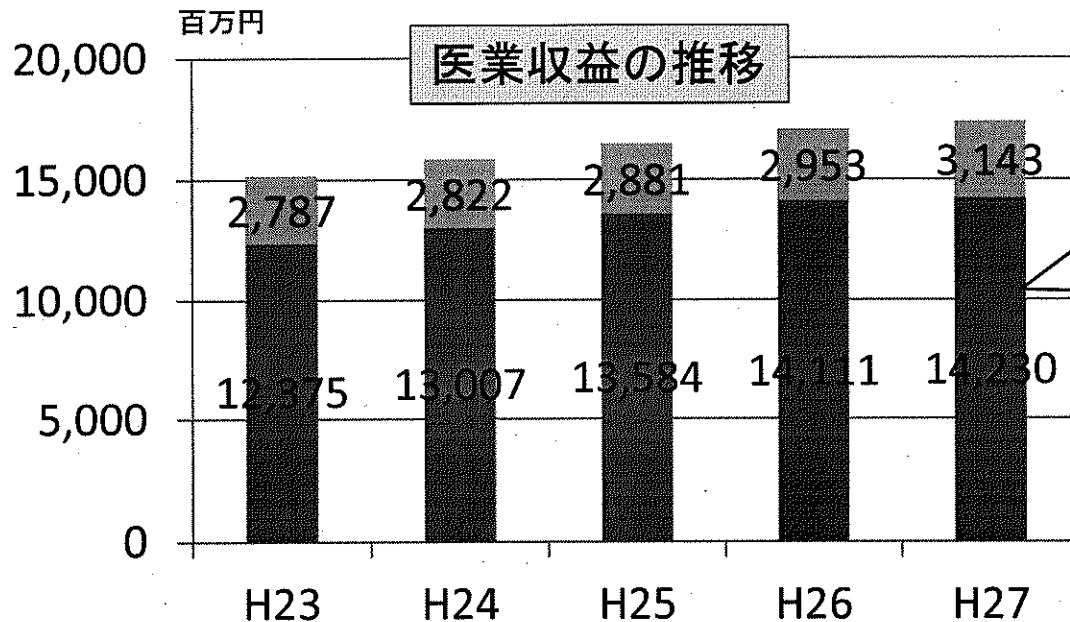
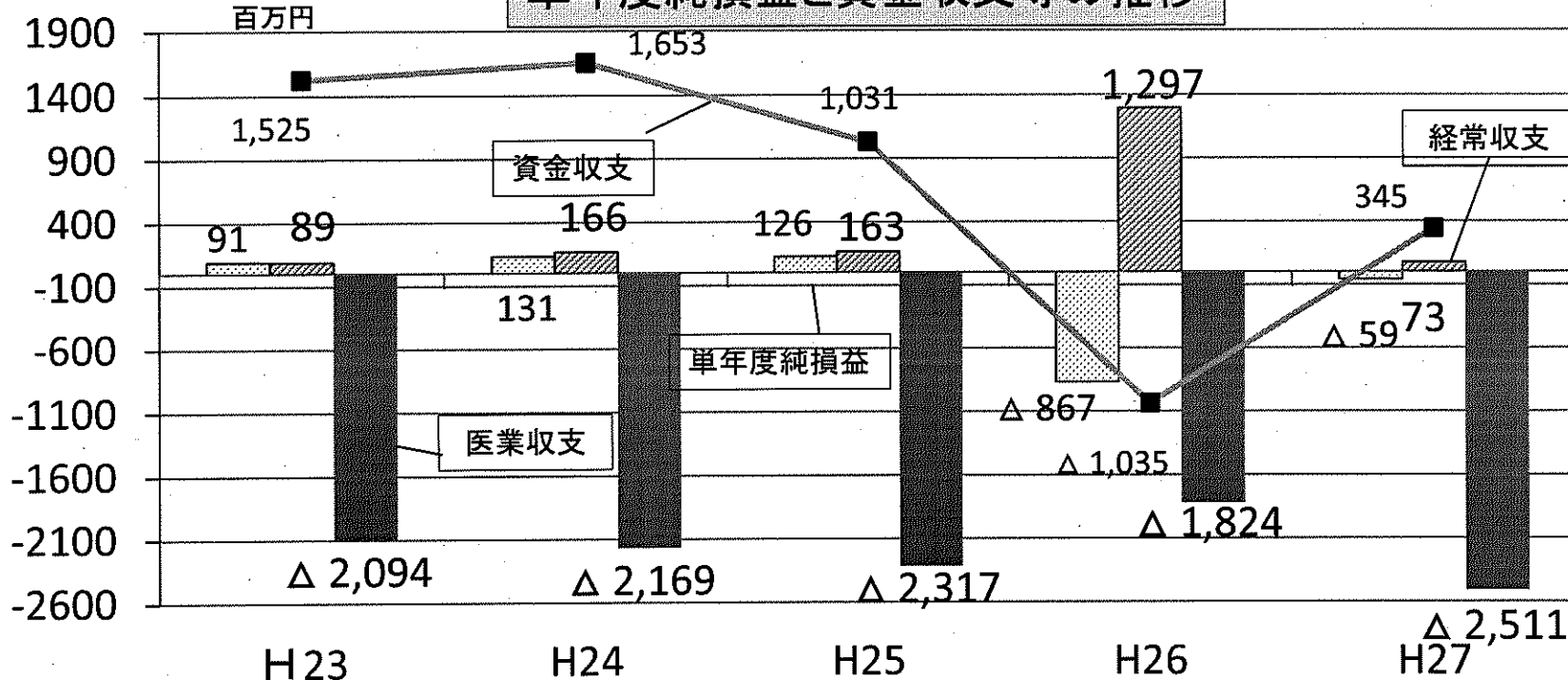
原因: 高額で値引率の低い抗がん剤の使用量が伸びてきたため

対策: ジェネリック薬品の採用や入札方法の見直しを行っていく

特別損失の減少(2,006,268千円)の主な要因について

平成26年度は地方公営企業会計基準の改正により、退職給付金及び賞与引当金2,093百万円を計上していたため

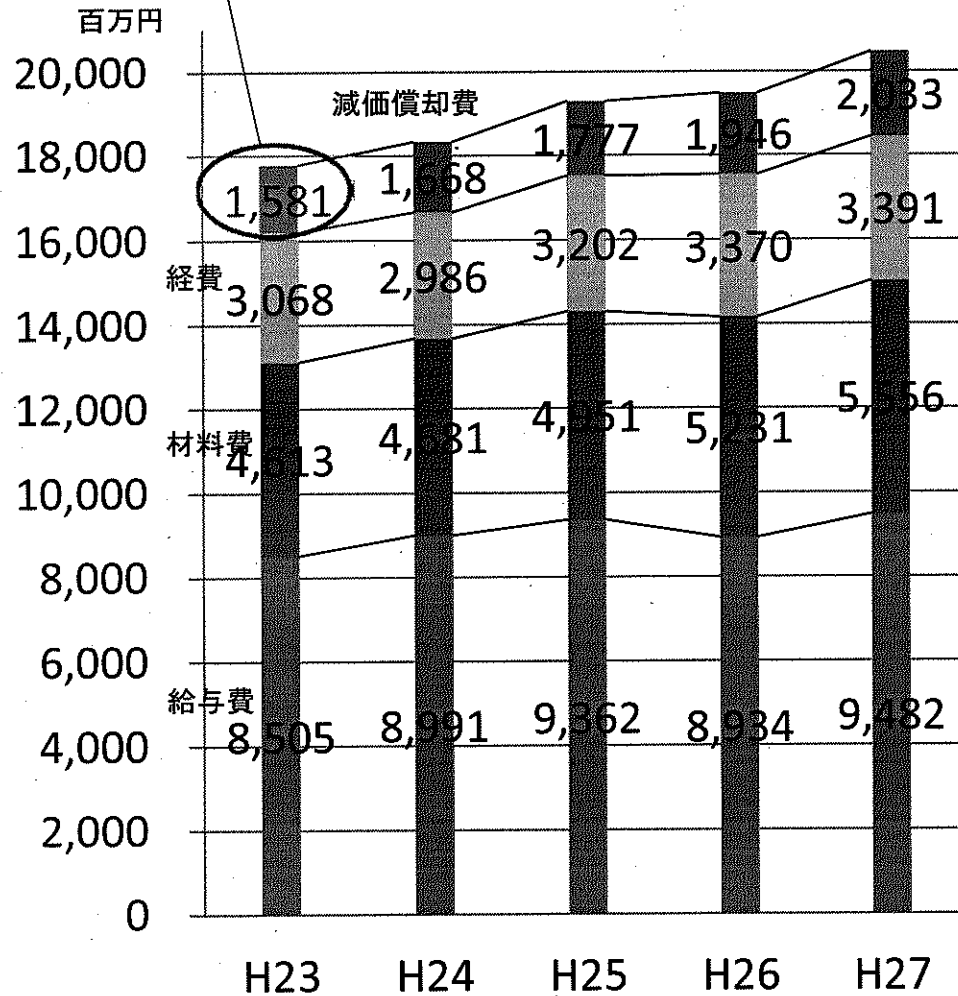
単年度純損益と資金収支等の推移



5年間で医療収益は1.15倍の約22億円増
 入院は1.15倍の約19億円増
 外来は1.13倍の約4億円増

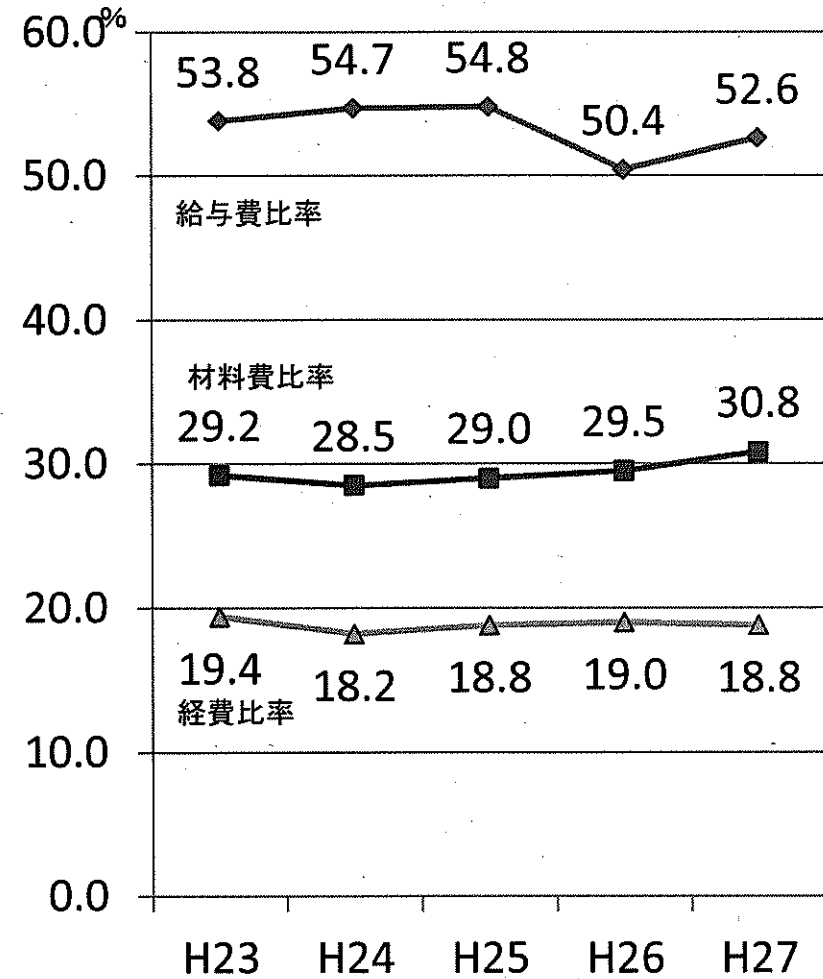
初期投資の医療
機器、情報シス
テムの償還終了

主な医業費用の推移

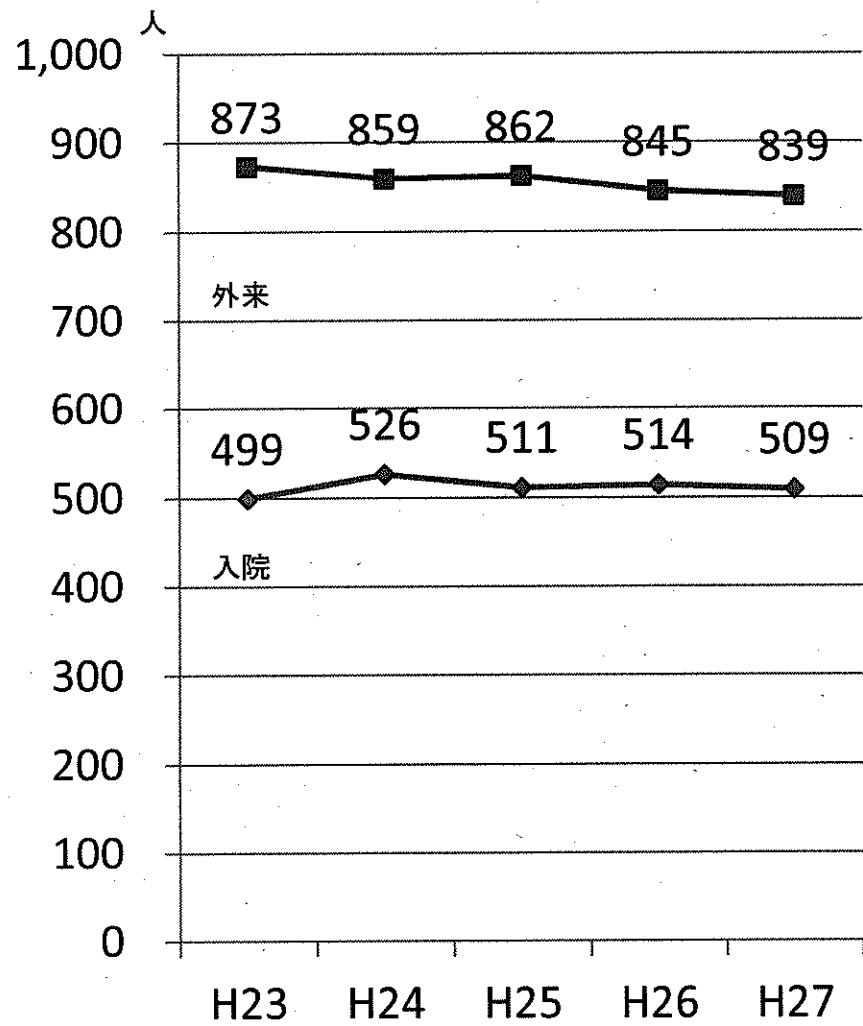


5年間で主な医業費用は1.15倍の27億円増
給与費は1.11倍の10億円増、材料費は1.2倍の9億円増
経費は1.1倍の3億円増

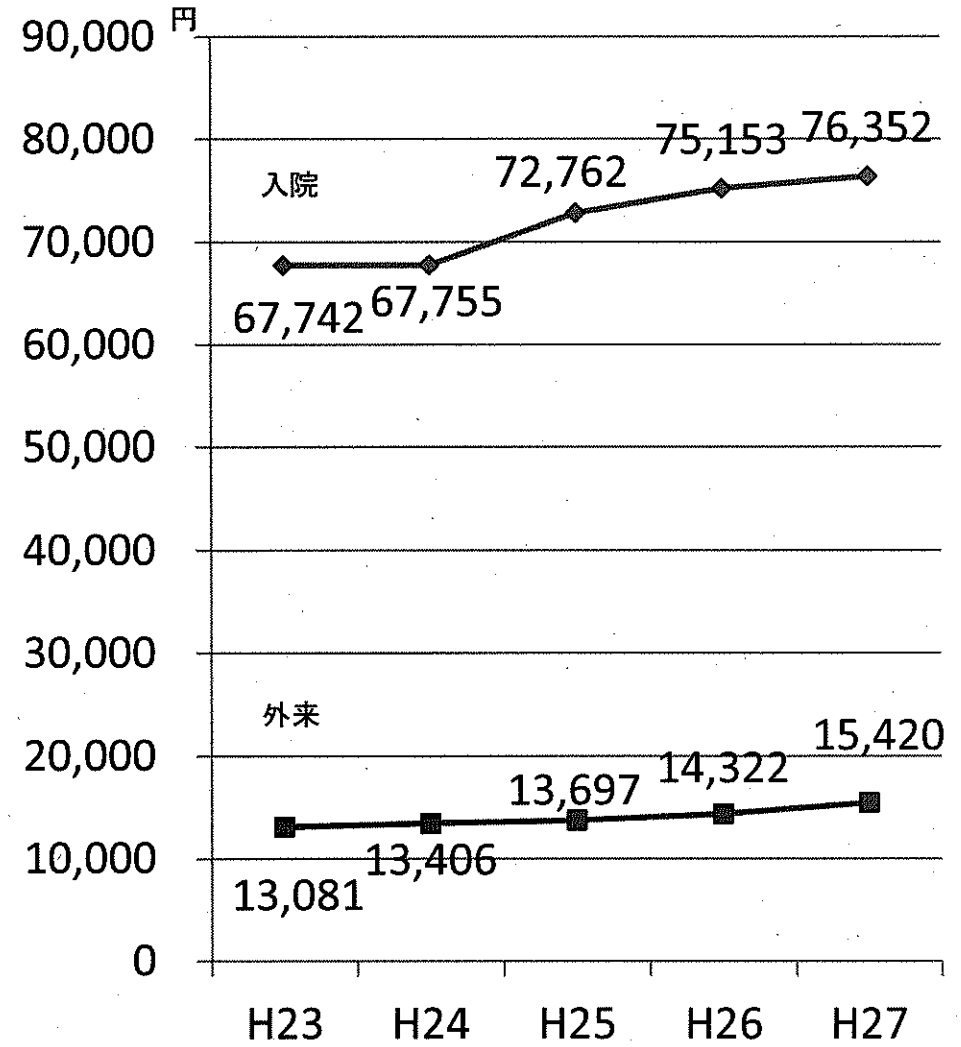
医業収益に占める割合の推移



患者数の推移



診療単価の推移



～ 資本的収支(4条収支)の状況 ～

【資本的収入】 (単位:千円、消費税抜き)

款 項 目 節	H26決算①	H27決算②	27決算-26決算 ②-①
1 資本的収入	2,360,761	2,936,761	576,000
1 企業債	923,000	1,497,000	574,000
2 負担金	1,341,896	1,430,514	88,618
3 固定資産売却代金	801	3,181	2,380
4 補助金	95,064	162	▲ 94,902
5 寄附金		5,904	5,904

【資本的支出】

款 項 目 節	H26決算①	H27決算②	27決算-26決算 ②-①
1 資本的支出	3,656,015	3,811,717	155,702
1 建設改良費	1,404,937	1,427,934	22,997
1 医療器械整備事業費	847,529	784,348	▲ 63,181
2 資産購入費	129,780	244,394	114,614
3 施設整備費	427,628	399,192	▲ 28,436
4 一般管理費			0
2 企業債等元金償還金	2,149,878	2,307,583	157,705
3 構成団体長期借入金償還金	101,200	76,200	▲ 25,000

※H26決算: 資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,295,254千円は、消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金で補てん

※H27決算: 資本的収入額が資本的支出額に不足する額874,956千円は、消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金で補てん

補助金の減少(94,202千円)の主な要因について

平成26年度は主な補助金として下記の2事業にて医療機器及び施設の整備を行った

- ・がん診療医療機関設備整備事業 53,460千円
- ・周産期医療体制整備事業 39,699千円

平成27年度は新人看護職員研修事業 162千円のみ

建設改良費(1,427,934千円)の主な内訳について

医療機器整備費 784,348千円

磁気共鳴断層撮影装置、デジタルX線撮影装置 など

資産購入費 244,394千円

術中動画システム、電子署名タイムスタンプシステム など

施設整備費 399,192千円

新がんセンター建築、CCU拡張工事 など

～ 資金収支の状況 ～

【資金収支状況】 (単位:千円、消費税抜き)

資 金 収 支 状 況	H26決算①	H27決算②	27決算-26決算 ②-①
1. 前年度末内部留保資金	5,772,997	4,814,649	▲ 958,348
2. 当年度純損益(3条)	▲ 867,276	▲ 58,686	808,590
収益的収入-収益的支出			
3. 現金を伴わない収支	1,200,286	1,277,913	77,627
4. 消費税資本的収支調整額	3,896	707	▲ 3,189
5. 当年度資本的収支充当額	▲ 1,295,254	▲ 874,956	420,298
資本的収入-資本的支出			
6. 当年度資金収支(2・3・4・5の計)	▲ 958,348	344,978	1,303,326
7. 当年度末内部留保資金(1+6)	4,814,649	5,159,627	344,978

現金を伴わない収支(1,277,913千円)の内訳について

- ・長期前受金戻入 ▲951,602千円
- ・資産減耗費 17,297千円
- ・減価償却費 2,033,492千円
- ・長期前払消費税償却 72,423千円
- ・4条控除対象外消費税 105,065千円
- ・固定資産売却損 1,250千円
- ・その他雑収益 ▲12千円